



平成 28 年 1 月 28 日
第五管区海上保安本部

平成 27 年における海上犯罪の送致状況（速報）

1 第五管区海上保安本部では、

- ・ マリンレジャーに伴う海事関係法令違反
- ・ 悪質常習化している密漁事犯
- ・ 汚水や油等の海域への違法排出といった海上環境事犯
- ・ 薬物・銃器の密輸入事犯、密出入国事犯

に重点を置いた指導・取締りを実施した結果、平成 27 年中に

796 件（前年比 +75 件） 618 人（前年比 +38 人）

の海上犯罪を送致しました。

2 法令別では、海事関係法令違反が **357 件**と最も多くを占めて、前年と比較して **46 件**増加しています。

また、漁業権侵害や無許可操業などの漁業関係法令違反は **251 件**、船舶の衝突、乗揚げといった海難事件等の刑法犯は **123 件**、油排出事件等の海上環境関係法令違反は **56 件**となっています。

送致状況の内訳は「別紙 1」及び「別紙 2」、送致件数の推移等は「別紙 3」のとおりです。

3 第五管区海上保安本部では、平成 28 年においても、引き続き、巡視船艇・航空機によるパトロールを強化するとともに、関係機関等との連携や協力を行いながら、海上犯罪の監視取締りに万全を期します。

平成27年の送致内容

送 致 内 容		26年件数	27年件数	増減
海事関係法令	船舶安全法違反	144	152	8
	船舶職員及び小型船舶操縦者法違反	50	81	31
	その他の海事関係法令違反	117	124	7
	小 計	311	357	46
刑 法 犯	過失往来危険罪	89	74	-15
	その他の刑法犯	55	49	-6
	小 計	144	123	-21
海上環境法令	海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律違反	57	45	-12
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反	1	3	2
	水質汚濁防止法違反	0	0	0
	その他の環境関係法令違反	11	8	-3
	小 計	69	56	-13
漁業関係法令	漁業権侵害、無許可操業、許可内容違反等	179	251	72
薬物・銃器法令	銃砲刀剣類所持等取締法・覚せい剤取締法違反等	1	0	-1
出入国法令	出入国管理及び難民認定法違反等	0	2	2
その他の法令	電波法違反等	17	7	-10
合 計		721	796	75

- ◇ 送致件数796件の法令別内訳は、多い順から
- | | |
|------------------|--------------------|
| ・海事関係法令違反 | 357件（全体の約45%、以下同じ） |
| ・漁業関係法令違反 | 251件（全体の約32%） |
| ・刑法犯 | 123件（全体の約15%） |
| ・海上環境法令違反 | 56件（全体の約7%） |
| ・薬物・銃器・出入国関係法令違反 | 2件 |
| ・その他の法令違反 | 7件（全体の約1%） |
- となっています。
- ◇ 海事関係法令違反（357件、前年311件）の送致状況については、前年に比べて46件増加している。違反の傾向としては、小型船舶乗船者の無資格航行等（81件）や、船舶検査に関する違反（87件）が167件と最も多く全体の約20パーセントを占めている。
- ◇ 漁業関係法令違反（251件、前年179件）の送致状況については、前年に比べて72件増加している。違反の傾向としては、漁業権侵害が101件と全体の40%を占めており、昨年と比較しても57件増加している。
- ◇ 刑法犯（123件、前年144件）の送致状況については、前年に比べて21件減少している。違反の傾向としては船舶の衝突や船舶の乗揚げによる業務上過失往来危険罪や業務上過失致傷罪が21件減少している。
この中には、わいせつ物有償頒布事件（9件）や不正B-CASカード使用不正作出私電磁的記録供用事件（15件）が含まれている。
- ◇ 海上環境関係法令違反（56件、前年69件）の送致状況については、前年に比べて13件減少している。違反の傾向としては船舶からの油の排出違反が減少し、船舶からの排出基準に適合しない有害液体物質の排出違反が増加している。（10件、前年1件）
また、船舶の投棄事犯が減少している。（14件、前年26件）
- ◇ 薬物・銃器・出入国関係法令
薬物・銃器関係法令の送致はなかった。
本項目の2件は、出入国管理及び難民認定法違反で、在留カード不携帯となっている。

主 な 事 案

【船員に対するわいせつDVD有償頒布事件】

平成27年8月、貨物船員にわいせつDVD等を販売している人物がいるとの情報を端緒に捜査した結果、わいせつ画像を記録したDVDを1枚500円から1,000円で販売していたことが判明、密売人をわいせつ物頒布の容疑で通常逮捕するとともに、わいせつ画像が記録されたDVD約3,700枚等を押収しました。



【無許可潜水器操業事件】

徳島海上保安部美波分室では、内偵捜査を行った結果、12月7日潜水器密漁をしていた地元漁業者1名を漁業法違反（無許可の潜水器漁業）で逮捕し、徳島地方検察庁阿南支部へ身柄付きで送致していたものであるが、12月24日、罰金50万円が確定した。



【満載吃水線表示隠蔽事件】

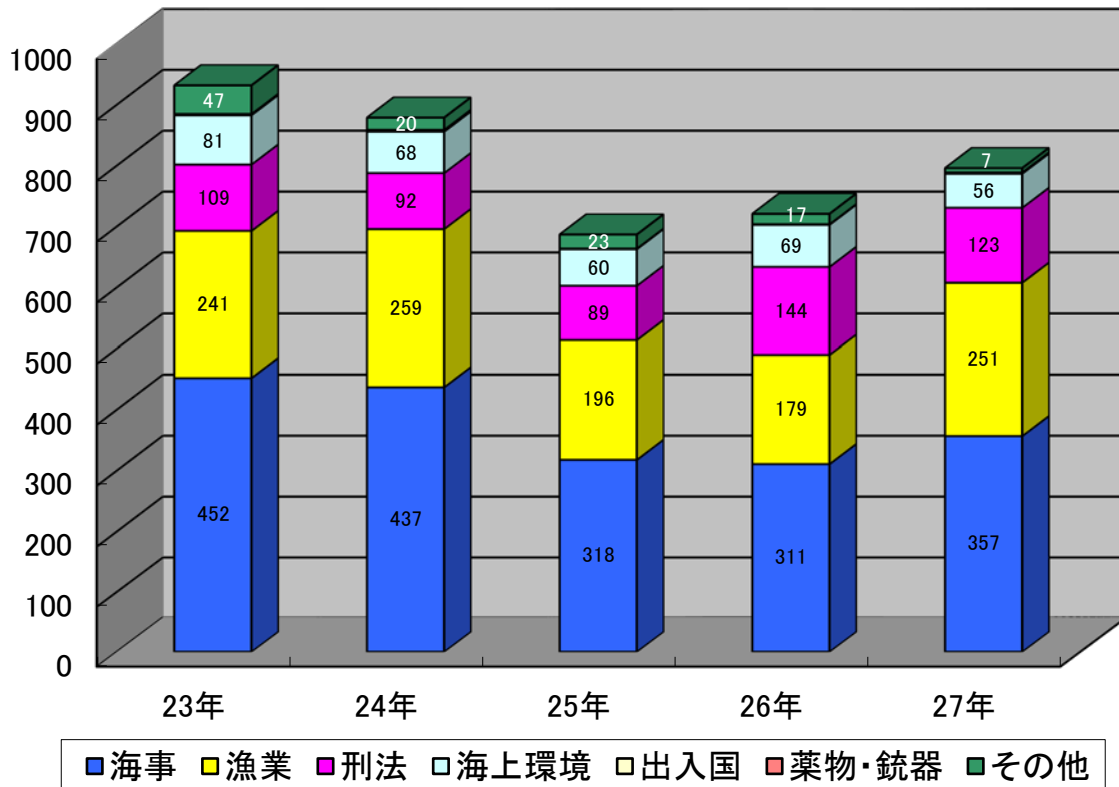
平成27年7月、巡視船が立入検査を実施したところ、満載吃水線隠蔽（約37センチ上方に変更・積載量約200トン増加）の事実を確認、捜査の結果、違法と知りながら、船舶所有者等の指示により造船所において、満載吃水線を不正に上方に隠蔽した事実を特定し、船舶所有者及び造船所関係者等を摘発した。



【有害液体物質違法排出事件】

平成27年においては、液体化学薬品ばら積み船が、有害液体物質荷揚げ後、貨物倉内を洗浄する際に発生する浄水を、決められた排出海域の基準に従うことなく違法に排出した事実を特定し、液体化学薬品ばら積み船5隻を検挙した。

罪種別送致件数の推移(過去5年)



区分	海事	漁業	刑法	海上環境	出入国	薬物・銃器	その他	計
23年	452	241	109	81	0	2	47	932
24年	437	259	92	68	1	2	20	879
25年	318	196	89	60	0	1	23	687
26年	311	179	144	69	0	1	17	721
27年	357	251	123	56	2	0	7	796

平成27年 法令別送致件数構成比

